

令和 5 年 6 月 2 3 日
産業・人権環境常任委員会資料
産業観光部文化スポーツ課

令和 4 年度宇治市文化会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和4年度 事業報告書

令和5年5月22日

施設名	宇治市文化会館
団体名	アクティオ株式会社
代表者名	代表取締役社長 淡野 文孝
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日(5年間)

(1) 業務実施状況報告(令和4年度)

【管理運営に関する基本方針と結果について】

宇治市文化会館条例の設置目的に基づき、市民福祉の増進と宇治市文化芸術振興条例がめざすまちの実現に寄与できるよう、下記の基本方針に取り組むとともに、特に、各種団体と文化振興連携事業を実施、質の高い文化事業の提供、市民文化活動を支援する取組の実施により、さらなる市民文化の創造・発展に取り組んでまいりました。

[事業運営に関する基本方針]

- 各種団体と文化振興連携事業の実施
- 質の高い文化事業の提供
- 市民文化活動を支援する取組
- 観光資源を活かしたまちづくり支援
- 生涯学習の側面強化策の実施

宇治市文化会館の設置目的及び施設の公共性を十分理解し、円滑な施設運営及び施設管理を実施しました。

幅広い層を対象に、幅広いジャンルの文化芸術公演を、年間27回開催しました。

また、文化庁事業であるオーケストラ・キャラバン公演の誘致等、市民に質の高い文化芸術を提供するとともに、市民参加型の事業を行いました。

事業内容

鑑賞事業

実施日	主催/共催	事業名
5月22日(日)	主催	音楽に出逢うワンコインコンサート ~ケルト・北欧音楽の響き~
5月28日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「梅切らぬバカ」
6月15日(水)	共催	純烈コンサート 2022

6月18日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「大コメ騒動」
6月25日(土)	主催	山形由美と巡るフルートの旅 ～バロックからシャンソンまで～
7月23日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「護られなかった者たちへ」
8月13日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「日日是好日」
9月17日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「Coda あいのうた」
10月 8日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「ぼけますから、よろしくお願ひします」
10月12日(水)	共催	松山千春コンサート
11月12日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「とんび」
11月13日(日)	主催	長谷川義史 絵本ライブ
11月17日(木)	共催	北海道歌旅座 ザ・コンサート2022
12月10日(土)	主催	音楽に出逢うワンコインコンサート Vol.2 ～宇治ゆかりの名手たち～
12月11日(日)	共催	特選よしもと落語の会 in 宇治
12月15日(木)	主催	館長の部屋
12月16日(金)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「大河への道」
1月 7日(土)	共催	ママさんプラスUji Restart Concert
1月12日(木)	共催	宇治市文化会館ニューイヤーコンサート オーケストラ・キャラバン
1月15日(日)	共催	ピアノトリオの愉しみ@Uji
1月21日(土)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「異動辞令は音楽隊！」
2月 4日(土)	共催	劇団ようきたなゐ 「すってん×小町」
2月12日(日)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「流浪の月」
2月19日(日)	共催	深見まどかピアノリサイタル ヴィルトオーズの芸術 Vol.2～伝説と神秘～
2月23日(木)	共催	「黒川侑ノ田村響 デュオリサイタル」
3月11日(土)	共催	桂文枝・春風亭小朝 東西落語名人会
3月17日(金)	共催	宇治セレクトシネマ(2回上映) 「土を喰らう十二ヵ月」
入場者数合計 8,871人		

参加創造事業		
実施日	主催 / 共催	事業名 等
1月22日(日) 本公演	主催	ピアノマラソンコンサート ワンポイントレッスン ...1月10日・13日・18日・20日
3月12日(日) 本公演	主催	宇治っ子朗読劇団 Genji 第11回定例公演 活動日程 ...9月23日～3月12日(全21回) 朗読ワークショップ ...9月4日・11日
市民参加者数 560人、入場者数 510人		

普及啓発事業		
実施日	主催 / 共催	事業名
10月22日(土) 10月23日(日)	共催	宇治市民文化芸術祭 「舞台の部」「展示の部」
市民参加者数 659人、入場者数 3,450人		

【施設の平等利用の考え方と実施した対策について】

指定管理者として、文化芸術の振興を目的とする催物の利用に文化会館の施設・設備を提供するとともに、宇治市文化会館条例及び宇治市文化会館条例施行規則に則り、宇治市と連携を図りながら、公平公正かつ適正な利用管理に努めています。
治療の副作用で尿漏れパッドが必要な方が安心してトイレを利用いただけるよう、男性用トイレにサニタリーボックスを設置しました。

【利用拡大の取組結果について】

- (1) 舞台音楽等で活躍する作曲家・笠松泰洋氏による「オリジナル開演チャイム」を制作し、公演前の期待感を演出しました。
- (2) 事務所窓口及び文化会館エントランスにデジタル・ディスプレイを設置し、ホール公演PR動画を映しました。
- (3) 利用者の利便性向上を目的に、令和5年1月12日「大阪フィルハーモニー交響楽団ニューイヤーコンサート」にあわせて、JR宇治駅と京阪宇治駅からシャトルバス(往復乗車券500円)を運行し、約50人の利用がありました。
- (4) 舞台研修や訓練などを通じて職員のスキルアップを図り、利用相談などサポート機能の向上に努めました。
- (5) 共催事業において、入場料の「宇治市民限定価格」や「小中学生無料招待」を実施し、利用の拡大に努めました。

【利用料金収入の結果について】

文化会館利用状況

		令和4年度
利 用 件 数		1,114 件
利 用 人 数		79,371 人
利 用 料 金	収 納 額	24,933 千円
	免 除 額	13,458 千円

【自主事業に関する取組結果について】

(1) 喫茶事業 (NPO法人京都フォーライフによる運営)

6月17日にフォーライフカフェを開店しました。

京都フォーライフは、宇治市内に施設外就労支援事業所を有するNPO法人で、心身に重い障がいがあり常に介護を要する人や“引きこもり”状態にある人たちに、配膳ロボット等を活用して、在宅でのロボット操作による就労機会創出の計画を進めています。

(2) 市民広場の活用イベント

文化センター内市民広場を活用したキッチンカー・イベントを、宇治川マラソン大会にあわせて、令和5年2月26日に実施しました。

内容 キッチンカー2台、ふわふわドーム(子ども用遊具)
フォーライフカフェ・スイーツ販売

(3) 飲料自動販売機の設置

自動販売機は文化センター内に5台設置し、飲料の提供を行いました。

【情報発信の取組結果について】

(1) 「文化会館利用案内」を発行し、貸館利用者に配布、施設内にも配架する他、会館ホームページに掲載し、基本的な情報提供を行いました。

(2) 「文化会館催物スケジュール」を毎月発行し、タイムリーな情報発信を行いました。

(3) 市民広場広報板や駐車場側催物案内板を活用、会館エントランス、事務室窓口にデジタル・ディスプレイ(事業PR動画)を設置し広報に努めました。

(4) その他、市広報紙やラジオ番組への出演、新聞などの取材対応など、情報発信を行いました。今後は、SNSを活用し、ホームページと連動した情報発信を強化します。

広 報 の 取 組

- 宇治市政だより、文化会館催物スケジュール、会館ホームページ掲載
- ポスター掲示（広報板、チケット販売所、市内公共施設等）
- 文化会館催物スケジュール・事業チラシ配架
（市内公共施設、近隣他館、市内企業、商業施設等）
- FMうじ 番組出演
- 市内イベントでの出張チラシ配布
- 公式 Facebook、チケットプレゼント（地方紙）
- 有料広告（新聞媒体、鉄道駅ポスター掲示、ラジオ放送媒体）
- DM広報（各種文化団体等）
- 貸館公演チラシ挟み込み

【管理運営体制等について】

管理職2人（館長・副館長）を含む常勤職員7人の人員体制で運営を行いました。
また、令和4年11月から非常勤職員1人を新たに雇用しました。

【地域との連携、市民参画の結果について】

- (1) 文化会館で行われるコンサートの受付や客席案内を行うボランティア・スタッフ（レセプションист）を募集し、レセプション業務のプロ講師による研修会を実施しました。

参加者数 20人

- (2) 参加創造事業（市民参加型事業）を実施しました。

次代を担う子どもたちが古典に親しみ、未来に伝えていく源氏物語朗読劇講座「宇治っ子朗読劇団 Genji」では、3月の本公演に加え、9月には子どもたちを対象に朗読ワークショップを実施しました。

参加者数 9月4日・11日 各日30人

大ホールのスタインウェイ（グランドピアノ）を活用し、ピアノマラソンコンサートを実施。プロのピアニストによるワンポイントレッスンや、エキシビジョン演奏も行いました。

参加者数 40人

- (3) 絵本作家の長谷川義史氏による絵本ライブ公演時に、文化センターエントランスにて、市内書店による絵本販売を実施しました。

- (4) 宇治市音楽連盟の協力で「大阪交響楽団宇治特別公演 コーラスとオーケストラの祭典」公演に出演する市民合唱団の参加者を募集しました。令和5年6月公演に向けて、文化会館で合唱練習を行っています。

<p>(5) 市内団体等を対象に、宇治リエンス助成金事業（文化会館使用料助成事業）を実施しました。</p> <p>助成団体数 19 団体</p>
<p>【トラブル対応、防犯、防災対応について】</p> <p>文化センター全館の電気機械設備、消防設備の保守管理、保安警備、清掃及び舞台設備の保守管理などの業務を専門事業者へ委託し、施設・設備の適正・効率的な維持管理に努めています。</p> <p>施設の開館から38年が経過しており、施設・設備の経年劣化が進んでいることから、特に施設の安全性の保持を優先して、迅速かつ計画的に修繕を実施し、施設・設備の保全に努めました。</p> <p>また、緊急時には迅速に連絡がとれるよう、各施設長及び各委託事業者の緊急連絡網を整備するとともに、消防訓練（通報訓練、非常放送訓練、初期消火訓練）を年2回実施し、職員の緊急時対応力の向上に努めました。</p>
<p>【利用者要望の把握状況及び実施策について】</p> <p>事務室前にお客様意見箱を設置し、利用者へのサービス向上に努めました。</p> <p>あわせて、事業ごとにアンケートをとり利用者の感想や意見及び要望を把握し、「会館へ行くまでの交通が不便」という意見を踏まえて、令和5年1月12日「大阪フィルハーモニー交響楽団ニューイヤーコンサート」にあわせて、JR宇治駅と京阪宇治駅からシャトルバス（往復乗車券500円）を運行し、利用者ニーズに沿った事業運営に努めています。</p>
<p>【サービス向上取組内容について】</p> <p>(1) フォーライフカフェ開店 Wi-Fi 環境を整備、カウンター席にお客様用のコンセントを配置し、ワークスペースとしても利用可能なカフェをオープンしました。</p> <p>(2) 新規貸出備品 プロジェクターの無料貸出</p> <p>(3) その他 市民広場活用イベントの実施 ホール利用の打合せから催物終了までを同じ職員が一貫したサポートを行い、ホール利用のコーディネート機能の向上に努めました。</p>

<p>【経費縮減・収支改善に関する具体的な方策と結果について】</p>
<p>(1) 経費縮減のため、主催・共催事業運営や施設運営において助成金を積極的に活用しました。</p> <p>京都府・令和4年度京都府文化団体等活動継続支援事業（業務委託） 宇治市内文化団体や宇治市ゆかりの演奏者による共催事業を5公演行いました。 京都府・令和4年度文化を未来に伝える次世代育み事業 「宇治っ子朗読劇団 Genji」定例公演の助成金 文化庁・文化施設の活動継続・発展等支援事業【劇場・音楽堂等】 大ホール・配信機材導入費への補助金（令和5年4月採択） 文化庁・「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環であるオーケストラ・キャラバン公演の誘致</p> <p>(2) 施設管理において、簡易的な補修（床面等）は外部業者へは委託をせず、職員が対応し、経費削減に努めました。</p>
<p>【個人情報保護措置と実施状況について】</p>
<p>個人情報保護措置については、「宇治市文化会館（指定管理者）個人情報保護規程」に即した適切な個人情報の取り扱いを行いました。</p> <p>また個人情報保護テキストによる研修を行い、職員全員を対象とした教育テストを年1回実施しています。</p>
<p>【情報公開対応と実施状況について】</p>
<p>令和4年4月1日制定の「宇治市文化会館（指定管理者）情報公開規程」に則り、文書の適正な作成及び保存を図るとともに、文書を適切に管理しました。</p> <p>なお令和4年度において情報公開請求はありませんでした。</p>
<p>【その他】</p>
<p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>宇治市、京都府の感染症対策及び全国公立文化施設協会の感染拡大予防ガイドラインに基づき、サーモカメラによる体温測定、消毒液の設置、アクリル板の貸出、大声を出すイベントでの入場者数の制限など、施設利用や主催・共催事業における感染防止対策に取り組みました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のためのイベント開催制限の緩和にしたがい、利用実績は回復傾向にあるものの、利用人数については感染症拡大前の状況を下回りました。</p>

(2) 施設の維持管理実施状況について

安全で快適な施設機能の維持を目指し、施設全体及びホール舞台機構・照明設備・音響設備の管理運営・保守点検を計画的に実施しました。

修繕については、経年劣化による備品の修繕を行い、また突発的な設備機器の故障には迅速に対応しました。

指定管理者施工の主な修繕等

施工箇所	施工内容	施工月
喫茶室	自動火災報知設備取替	4月
小ホール非常口	鍵取替	5月
文化会館事務所・応接室 文化センター機械室	空調室外機サーミスタ交換	6月
一般駐車場	雨水排水管閉塞修繕	7月
文化センター	消防設備修繕	7月
大ホール音響室	空調機点検	9月
小ホール機械室	空調機水漏修繕、床タイル修繕	10月
市民広場	落雷による時計台修繕	10月
文化センター機械室	吸収冷温水器バッテリー等交換	11月
大ホール舞台	演台破損修理	11月
大ホール備品	CDデッキ修繕	12月
中央図書館閲覧室	LED電球取替	2月
小ホール舞台	マイク修繕	2月
中央図書館スロープ	床タイル修繕	3月
一般駐車場	道路陥没補修	3月
中央公民館実習室2	窓ガラス修繕	3月
大・小ホール備品	プロジェクター及びインカムベルト取替	3月
大・小ホール舞台	ライト取替	3月
文化会館ホワイエ	ソファークッション	3月

(3) 職員研修計画と実施状況について

- 令和4年 4月 宇治市文化会館 業務テキストによる学習
(宇治市の概要、市内公共施設、施設の設置目的等) 全員参加
- 令和4年 6月 接遇マナー研修 外部マナー講師による研修 2人参加
- 令和4年 6月 全国公立文化施設協会研究大会(やまぎん県民ホール) 1人参加
- 令和4年 6月 舞台研修(大ホール) 全員参加
- 令和4年 7月 電気講習会(文化パルク城陽) 1人参加
- 令和4年 11月 レセプションист研修(ホールでの案内・接遇業務) 全員参加
- 令和4年 12月 アンガーマネジメント研修(管理者研修) 1人参加
- 令和5年 3月 個人情報保護 教育テスト 全員参加

(2) 施設利用状況報告 (令和 4 年度)

【施設利用状況】 1 . 入館 (場) 者数															
施設別利用人数実績								(単位 : 人)							
施設区分	大ホール	小ホール	リハ-サル室	練習室 1	練習室 2	練習室 3・4	その他	計							
令和 4 年度	58,939	12,015	3,347	485	1,232	88	3,265	79,371							
【施設利用状況】 2 . 貸館状況															
ホール 供用日数・利用日数・利用率実績															
	ホール														
	大ホール			小ホール			ホール全体								
令和 4 年度	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率						
計	284	154	54%	290	145	50%	292	209	72%						
関連施設 供用日数・利用日数・利用率実績															
	関連施設														
	リハ-サル室			練習室 1			練習室 2			練習室 3・4			関連施設全体		
令和 4 年度	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率	供用日数	利用日数	利用率
計	312	190	61%	312	131	42%	312	164	53%	312	58	19%	312	266	85%

(3) 管理経費収支報告 (令和 4 年度)

(単位 : 千円)

施設名		宇治市文化会館			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	118,600	124,006	指定管理料	
	利用料金収入	21,000	24,933	施設・附属設備利用料	
	その他	5,200	3,528	事業収入(主催・共催事業、助成金) 自販機収入、雑収入	
収入合計(A)		144,800	152,467		
支出	人件費	23,642	23,926	給与、通勤交通費、 社会保険料、募集費	
	施設維持管理費	87,200	96,789	光熱水費、 建物保全費、 修繕費、委託料	
	事業運営費	8,900	7,841	事業費、助成金事業	
	事務費	2,540	3,738	支払いリース料、 通信費、事務用品費、 O A 関係費、 工具器具備品費	
	一般管理費	15,050	15,050		
	その他	7,468	5,123	租税公課、 宣伝広告費、 外注費、貸借料、 支払手数料、雑費	
支出合計(B)		144,800	152,467		
収支(A) - (B)		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告 (令和 4 年度)

事業 = 公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(4) - 2 事業収支状況報告 (令和 4 年度)

団体名 アクティオ株式会社

(単位 : 千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収支 (A)-(B)	収入		支出(B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他
計							

各欄上段 = 予定額、下段 = 実績で記入すること